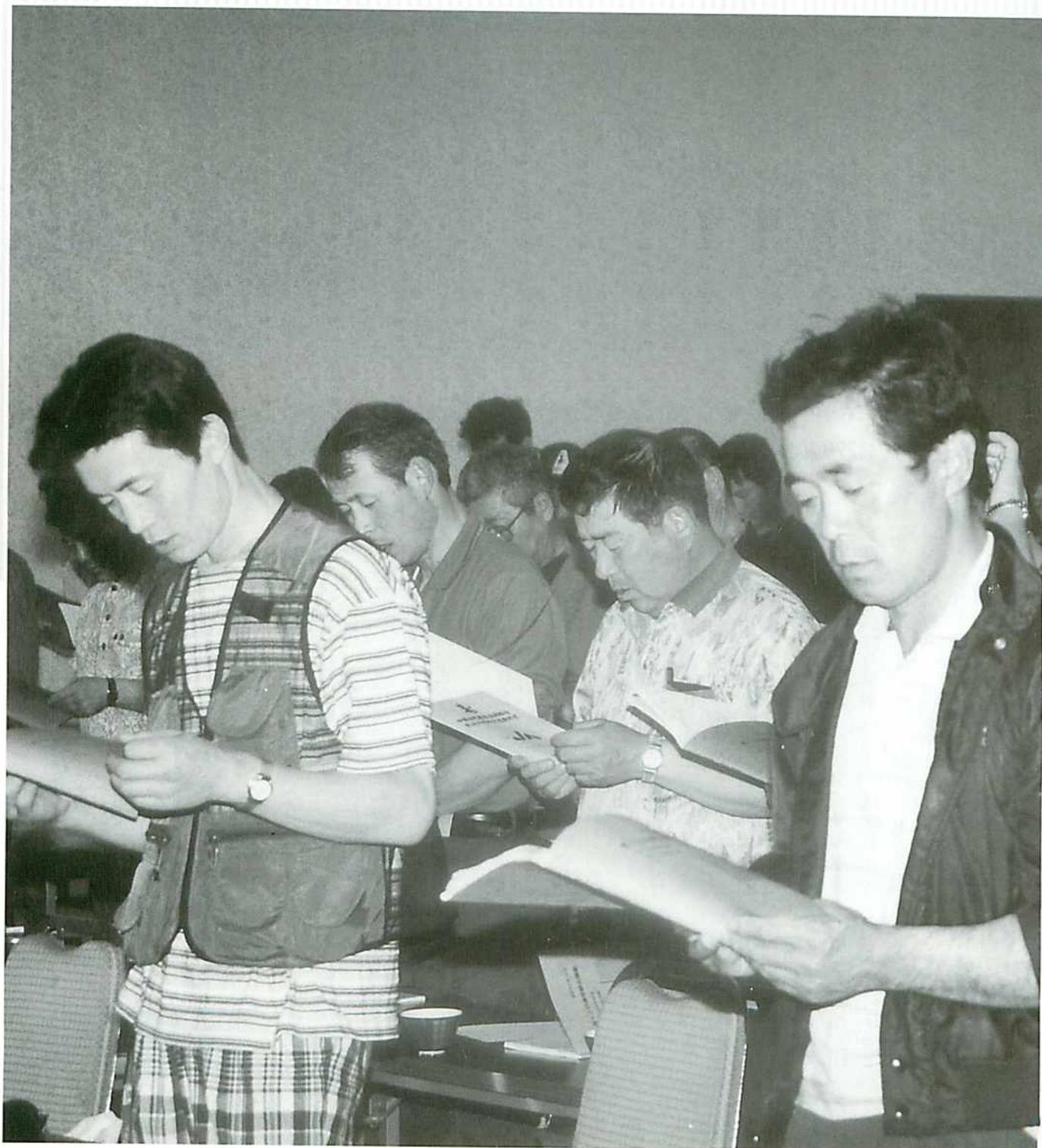


あなたとJAをむすぶ情報誌

# なかしべつ

1999  
**7**月  
No.295

第52回通常総会が開催されました



# 第52回通常総会を終えて。



平成11年6月11日、第52回中標津町農協通常総会が寿宴を会場に、出席組合員数229人、(本人出席152人、書面及び代理出席77人)で開催されました。

本年度は通常総会に先立ち、「創立五十周年記念表彰式」がとりおこなわれました。これは、昭和二十三年四月の組合創立以来、幾多の困難と変遷を辿りながらも、今日五十周年を迎えることができたことに対する、先人・先輩達・関係各位の功績を讃え、感謝状と記念品を贈呈のうえ表彰するものでした。

この表彰式終了後の通常総会となりましたが、本年度は農協法の改正に伴い開催日を六月以降に設定しなければならず、農作業や一番草収穫の準備など繁忙期に重なり、組合員の皆様にご迷惑をかけるなかでの開催となりました。

当幌地区の安田稔氏と第二俣落地区の弾正原正氏、両名の議長による執り進めにより議事に入り、議案第一号「平成十年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案の承認」、議案第二号「平成十一年度事業計画の設定、議案第三号「賦課金の賦課及び徴収方法」、議案第四号「固定資産の取得、議案第五号役員報酬の支給」、議案第六号「退任役員に対する退任慰労金の支給」、議案第七号「定款の一部変更」、議案第八号「信用事業規程の一部変更」について審議が行なわれ、これら議案の全

てが満場一致で承認されました。そして、三友組合長の退任総会ともなった本総会は組合長が閉会と離任挨拶を述べ、会場の拍手をもって閉じられました。

今回の総会に向けて地区別懇談会を重ねましたが、そのなかで数多くの意見がありました。

なかしべつフーズ補助金の自主返還、だいこん施設の取得、特に賦課金の見直しなどについては、JAのこれからの方向を示すことになりました。

なかしべつフーズについても組合員皆様のご承認のなかで解決の道筋をつけさせていただきます。

Aコープが文化会館の前に移転新築をして町全体が明るく一変しましたが、これは偏に消費者、町、関係団体、そして何より組合員の方々のご理解によるものです。

総会の場で全員一致のなかで全議案が承認されたことについて、新しい時代への第一歩として、今後のJAのあるべき姿を目指し、育ててゆきたいものと考えます。

新しい農業基本法など、我々を取り巻く状況は激動変動の時を迎える五十周年の節目である総会のなかで本来であれば多くの質問や叱咤が必要であることを承知のうえで全議案の承認を頂いたことについて、組合員皆様からの負託と、かかるJAの重責、これからの新しい事業進展のために役職員更なる努力が必要であることを改めて痛感されるものでし



質疑に立つ太田氏



質疑に立つ多田氏



答弁に立つ三友組合長



△出席者



議長の安田氏(左)、弾正原氏(右)



受付を済ませて会場へ

た。

### 創立五十周年記念

#### 表彰式受賞者(敬称略)

#### 特別功労者

本組合の役員としての要職にあつて、地域農業の発展と農協運営の伸長に努力され、農協事業の運営に寄与された方に対して授与されるもの  
児玉光彦

#### 農協事業協力団体

本組合の組織団体として農業経営の進展と生活向上に努力され、深い理解と協力により本組合運営に寄与された団体に対して授与されるもの  
中標津町農協青年部、中標津町農協女性部、中標津町農協酪農対策協議会、中標津町農協馬鈴薯振興対策協議会、中標津町農協てん菜生産振興会、中標津町農協肉牛生産振興会、中標津乳牛改良同志会、中標津町農協酪農ヘルパー利用組合、中標津乳牛検定組合 以上九団体

#### 組合功労者 永年在職役員

本組合の役員として地域農業の進展と生活向上に努力され、農協事業の発展に貢献された方に対して授与されるもの  
(四期以上歴任過去未受賞者)

秋山政雄、佐藤載康、竹村満夫、岡部 実、竹下日吉、鷺見 孝 以上六人

#### (三期歴任過去未受賞者)

千葉 弘、久我良夫、斉藤哲雄、

白田慶和、太田 功、鈴木祥幹、渡邊善行、上村重光、中浦健雄 以上九人

#### 組合功労者(歴代参事)

本組合の職員として本組合の運営と事業の発展のため貢献された方に対して授与されるもの

成田 武、伊藤松義、三浦準治、五百木忠雄、佐野静二、澤田哲朗 以上六人

#### 組合功労者(現職員三十年以上永年勤続者)

職員として永年に亘り誠実に勤務され、その職務に精励し、本組合運営、事業発展に貢献された方に対して授与されるもの

飯島佐市、奥野 隆、麻郷地忠則、山田勝二、後藤正之、佐賀誠治、小松一男、中塚利勝 以上八人



受賞者のみなさん



# 就任のご挨拶

中標津町農業協同組合  
代表理事組合長 高橋 勝義

初夏の候 組合員皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げますとともに、収穫繁忙期を迎え忙しい日々のご推察申し上げます。

さて私儀この度、JA中標津第七代代表理事組合長に就任致しました。紙面を借りて一言ご挨拶申し上げます。JA創立後五十年の歴史の節目と二十一世紀を目前にして、更に確固たる農協経営確立と、内外共に取り組むべき課題が山積する時期に大役を仰せつかり、責任の重さと事の重大さに新めて身の引締まる思いであります。

幸いにして、総会後の理事会において新体制役員より力強い支援と協力の言葉をいただきましたので、農協運営について役職員の英知の結集と一丸となった取り組みにより、誤りのない判断と実行により、一日も早く組合員の皆様に信頼と支持を得られるよう全力で臨む覚悟であります。

私は二十年程前、父より経営を委され、その後、酪畑経営から酪農専業経営へと転換しましたが、当時、知識

はありますが、自らの強い意志と志をもって目標実現のため、大いに頑張つて欲しいと期待するところです。

また、家庭、農業を支えるパートナーとしてのご婦人の皆様には、諸活動参加に対し支援し、経営、家族の絆を一層深めるための対応をしていきたいと考えております。

平成五年初めて農協理事に就任し、「なかしべつフーズ」の問題に直面しましたが、今後の難しい時代に向かって農協事業における可能性と限界について、常に見極める態度が必要で過去の経験を充分活かし、慎重さと大胆さを合わせ持った姿勢で臨んでいきたいと考えております。農業、農協を取り巻く環境は、WTO次期交渉を始め国際的視点による対応や、金融機関としての早期是正など、急激な変化と改革が求められています。先の総会において児玉元組合長を始め多くの功労者に感謝状を贈呈させて頂きましたが、「食料や金」のない時代から今日の隆盛たる中標津農業、農協を創り上げた実績を共に自負し、国民の食糧生産地と

## JA中標津役員

平成11年6月11日就任

役員の別	管理購買	営農	生産	氏名
代表理事組合長	○	○	○	高橋 勝義
副組合長理事	○	○	○	中司 哲雄
営農委員長理事		◎	○	上村 重光
生産委員長理事	○		◎	土井上信一
管理購買委員長理事	◎	○		藤井美智夫
理事	○		○	川村 清身
"		○	○	中村 敏夫
"		○	○	長正路 清
"	○	○		古澤 翠
代表監事				渡邊 善行
監事				土井上昭男
"				瀧ヶ平義明

◎は委員長

## 新役員構成決定する

第52回中標津町農協通常総会において、任期満了に伴う理事の改選が行われ、理事9人監事3人の当選が決定いたしました。6月11日開催の第4回理事会において新役員体制が決定されましたのでご案内いたします。





# 退任にあたり

前組合長理事 三友 盛行

経験、技術共未熟な私に対し、多く  
の出会いを通して諸先輩、仲間、更  
に関係機関の皆様から貴重な助言、  
指導を戴いたおかげで今の私があり、  
経営があると常々感謝をしておりま  
す。どうか次代を担う後継者の皆様  
にも、私同様すばらしい出会いが多  
くあります事を願うとともに、農協  
としても、時には懇切丁寧な、時に  
は厳しく対応する事もあろうかと思

して、また地域に貢献するJAとし  
て自ら変革し、期待に応える必要が  
あります。最後になります。当面  
する課題も山積してはいますが、どう  
か今後の農協事業推進にあたり、組  
合員皆様に対し誠意をもって対処し  
てまいる所存ですので皆様方のご指  
導、ご支援を心よりお願い申し上げ  
挨拶と致します。

私は二期六年に亘り組合長の職に  
あり、この度、任期満了を持って退  
任することになりました。

この六年間、至らぬ私でありまし  
たが、組合員、役員、関係機関の  
皆様方のご理解、協力、支援により  
漸くではあります。全うすること  
が出来ましたこと心より感謝申し上  
げます。誠に有難うございました。  
省りみますればこの六年間、内外  
共に激動の期間でした。懸案事項の  
整理、新時代への対応と、試行錯誤  
を重ねつつ、今日に至ることが出来  
ましたこと、重ねてお礼申し上げます。

す。

六月より、新執行体制が整いまし  
たので、従前以上の活動と成果がよ  
り期待されます。旧執行部にも増し  
て、組合員、職員、関係機関の皆様方  
のご支援を宜しくお願い致します。

私事ではあります。六月間、七  
十回を越す、組合長日誌をご愛読い  
ただき、誠に有難うございました。  
稚拙な雑文ではありましたが、多  
くの方の感想を聞くことがあり、私  
自身も勉強をさせていただきまし  
た。農協広報誌の交換により、道内の組  
合長、連合会、道、農水省の方々に

も愛読者も多く、随分と励まされま  
した。

今回は、はからずも退任に關して  
の誌面を与えられましたので、日誌  
の最終稿を編んでみました。

毎日、天候を思いやり、天気予報  
に一喜一憂しながら筆を執ってまい  
りました。今年も、今月も、今日も  
また、空を見ながら、期待しつつ、  
結局は根室原野にあることを、不思  
議なあきらめと納得をしつつ、農に  
精を出すことになりました。

今日の現状を俯瞰し、二十一世紀  
を展望すれば、時代は大きく転換へ  
の舵を切ったと云えます。

一言で表現すれば、成長から成熟  
です。言い換えれば、量から質、生  
産から生活、組織から個、等々です。  
成熟を停滞と見るのか、成熟をよ  
り質的成長とみるのか、議論の別れ  
るところですが、成長のみだけでは  
来るべき世紀が持ちこたえられなく  
なります。

云うまでもなくエネルギー多消費  
社会の構造は欠陥が認められ、省エ  
ネ、循環、持続型の社会が求められ  
ています。その反省も含めて、新農  
基法では農業の多面的役割りを認め、  
国全体で農業を支え、価格政策から  
所得政策へと大きく転換されます。

社会全体が量から質を求めている  
中、独り農業だけが例外でなく、農  
業こそが、量のみならず、生産現場  
生産方法を経て、良質、安全をより  
一層求められています。

牛乳はバルクに投入して販売終了

という認識が往々にして酪農家にあ  
りますが、バルク投入は、生産の一  
過程であり、消費者の手に届いて、  
はじめて販売が成り立ちます。

消費者の理解の得られない生産、  
販売はありませんし、今のままでは、  
将来、補給金も、助成事業も得られ  
なくなるでしょう。

幸いと云うべきか、本年から大根  
生産が本格的に始まります。

野菜は市場価格の乱高下の最も激  
しい農産物です。

牛乳生産から見れば経営安定がみ  
えず、心配の多いところでもありま  
すが、市場価格は消費者の卒直な反  
応です。同時に生産者の一層の努力、  
向上の源でもあります。

生産と販売が密接につながり、消  
費者の意向が生産現場に反映する  
というのが、国の云うところの市場原  
理の導入ということ。す。

そういう意味からすれば、大根の  
導入によって、当農協にも、はじめ  
て市場原理が導入されることになり  
ます。

量から質へ、成長から成熟へと、  
社会も、農協も、農民も新世紀を迎  
えるに当り求められています。

また、経営のための生産から、生  
活のための生産も大きな課題です。

六年振りに一農民に戻り、農的生  
活に一日没頭出来る喜びをかみしめ  
ながら、皆様方の二十一世紀に相応  
しい質的充実を祈りつつ、私の白鳥  
の歌と致します。

## 趣向を凝らしたゲームやアトラクション



開陽地区での品評会

各地区の畜牛品評会が五月三十一日、俣落地区を皮切りに六地区で開催されました。  
地区品評会は、乳牛改良、地域の牛まつりとして、農繁期前の地域交流、親睦を深める場としてゲーム、アトラクションなど焼肉を囲んで交流会が行なわれました。  
各地区品評会上位入賞牛は次の通りです。

# 地域交流の畜牛品評会開催される。

### ●第50回 俣落地区畜牛品評会

開催日 5月31日 出品総頭数29頭  
審査員 石原 俊一氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞		
1	グレートヒル	カーネーション	ベルウッド	パンチ	小山 茂	
2	トリプル	クィーン	オークス	ハート	武田 淳志	JRC
3	イーグル	ハイブン	バルボア		広瀬 清寿	
4	アルパール	プリン			小出 清信	JC
5	オークリッジス	ハーブ	トウインクル		秋山 久雄	
6	ウオールナッツ	サルビー	マーク	エルムス	遠藤 昭男	SC
7	アグロ	ビーシー	バーチ		藤田 晋	SRC

### ●第47回 開陽地区畜牛品評会

開催日 6月1日 出品総頭数16頭  
審査員 川村 尊之氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞		
1	エヌツー	グットセ	アニー		中本 信幸	
2	ケーエス	クレイタス	ジューン		斉藤 一美	
3	ロックミラー	マジエール	ヒッポ		土井上 昭男	
4	ピープ	メモリー	ストーム		笠井 一路	JC
5	ハイブリッジ	ハイ	レオナード		高橋 春樹	SC



女子職員も参加した品評会(開陽地区)

●第30回 武佐地区畜牛品評会

開催日 6月1日 出品総頭数26頭  
 審査員 福嶋 信博氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞
1	90ルーテナント		真野 一美	
2	ロック ジェラティ ファクトリィ		工藤 賢司	
3	レディ エレガンス ルドルフ スピリット		工藤 賢司	
4	エクセルシア ベッキー		土井上 浩二	JC
5	アイコール クリス アポロ		寺島 淳一	JRC

●第30回 俵橋地区畜牛品評会

開催日 6月3日 出品総頭数30頭  
 審査員 佐藤 洋之氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞
1	デコール マックス マリナー		佐々木 昭雄	
2	センターリバー バースデー プレゼント		中川 将	
3	ハッピーランド ジェーウインド マット マリー		福嶋 信博	
4	センターリバー ラッキー セレデリティ		中川 将	JC
5	アースイースト イーグル ショーマー		佐々木 尚洋	
6	ハッピーランド アルピナ マックス		福嶋 信博	
7	カウフレンド マンハッテン		福嶋 寿顕	SC

●第32回 第二俣落地区畜牛品評会

開催日 6月5日 出品総頭数22頭  
 審査員 若原 亮氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞
1	ティーエム リートン トニー		富沢 貢	
2	サニーデール リンディ ワフ ネリー		弾正原 正	
3	ニューバース チャールズ メリー		保科 隆	JRC
4	ティーエム ホープ リードオフ		富沢 貢	
5	リバービレッジ スター レクサス		川村 尊之	JC

●第30回 中標津地区畜牛品評会

開催日 6月6日 出品総頭数29頭  
 審査員 横田 千秋氏

各部1等賞

部	名	号	出品者	賞
1	エクセルシア ロングフィールド リニー		久保 剛	
2	エクセルシア ロジーナ エコー		久保 剛	
3	エイチダイスキ ゴメンネ ワタシ		久保 剛	
4	セジス ミスティ レクサス		森 千秋	JRC
5	プリンセス マークス ミラン		佐藤 洋之	JC



チャンピオン牛と共に



見学者も熱心に観戦

# ホルスタイン、種馬の 優美をきこう。

平成十一年度、第三十回中標津町農協ホルスタイン共進会並びに第十一回種馬共進会が六月十五日、ホクレン根室地区家畜市場にて開催されました。

## 質の高い中標津ホルスタインをアピール 第30回中標津町農協 ホルスタイン共進会

当日は曇り空の開催でしたが、百五頭の出陳となり、質の高い中標津ホルスタインをアピールしました。

審査員には、優良牛の購売などで牛の評価において高い定評を得ている、郡馬県の山崎幸蔵氏（山崎畜産代表取締役）があたりました。

また、テリーイクイーンには、本多可奈子さん（農協畜産販売課）、桜井奈津紀さん（農協管理電算課）があたりシヨウに花を添えました。

なお、審査の結果、シニアチャンピオンに佐々木昭雄さん出陳のアー

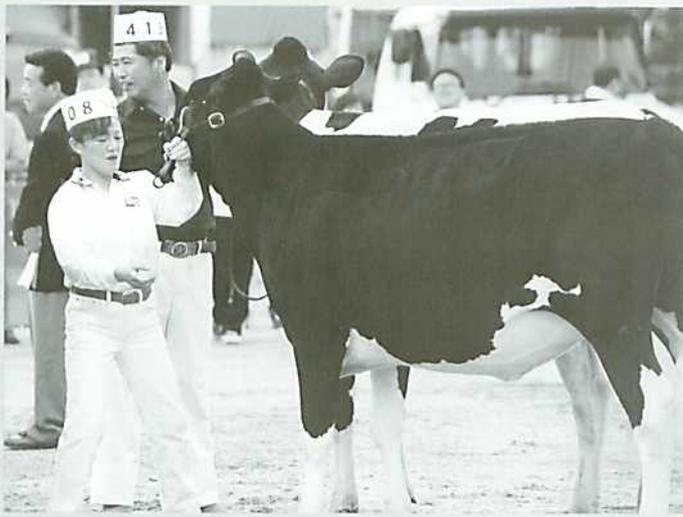


開会挨拶をする高橋組合長

団体	賞得点結果	結果
1位	第二俣落地区	247点
2位	中標津地区	245点
3位	俣橋地区	229点
4位	武佐地区	152点
5位	俣落地区	127点
6位	開陽地区	104点
7位	当幌地区	96点

スイースト アスター ネットゴ  
ールド号が、ジュニアチャンピオン  
には佐々木尚洋さん出陳のアーサイ  
ースト イーグル ショーマー号が  
選ばれ、ベストアグリーチャンピオン  
には川村尊之さん出陳のリバーピレ  
ッジ ジェッド アライアンス号が  
それぞれ荣誉に輝きました。

また、地区別団体賞は第二俣落地区  
が二百四十七点で優勝に輝きました。



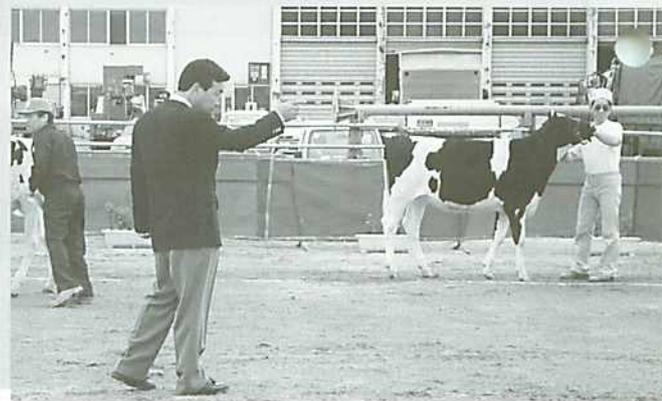
## 第二侯落地区が優勝に輝く



団体賞は第二侯落地区が優勝に輝きました



最高位には「五月姫」号が輝きました



慎重に審査が行なわれました

## 黒毛和種共励会

発育状況、血統の説明がされ、より深い知識を得られた

昨年に続き黒毛和種の展示が行なわれ、今年度より一歩進んだ共励会という形で開催されました。出品牛も昨年の二倍以上という頭数になりました。

審査には白取英憲氏（北根室地区農業改良普及センター）に依頼し、雄雌十九頭を展示し、全頭の発育状況、血統などの説明があり、関係者に対しより深い知識が得られた共励会になりました。参加者は、会員はもとより和牛に興味をもつ人達が大量参集し、好評のうちに終了しました。

## 第11回種馬共進会

手塩にかけて育てた愛馬

第十一回種馬共進会が開催され三十頭の出品数があり、審査は溝井茂氏（根室家畜保健衛生所）により、第一部一般馬二才クラスから第五部ポニー種まで行なわれた後、各部門一頭、今年度の最高位には一般馬四才クラスの五月姫号（所有者・渡辺善行氏）が栄誉を受けました。

### 各部一等入賞馬

第一部（一般馬二才）

名号・美花 出品者 横田好一

第二部（一般馬三才）

名号・紅桜 出品者 亀田英二

第三部（一般馬四才）

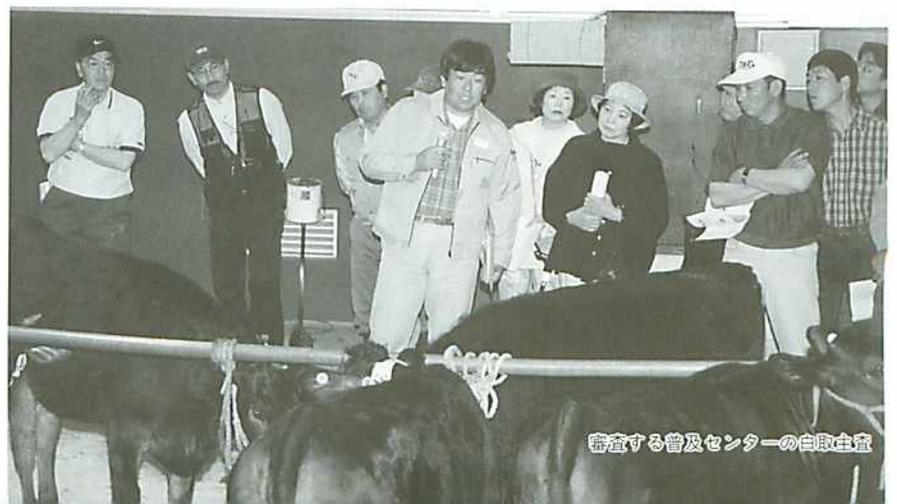
名号・五月姫 出品者 渡辺善行

第四部（和種馬）

名号・信姫 出品者 藤田誠一

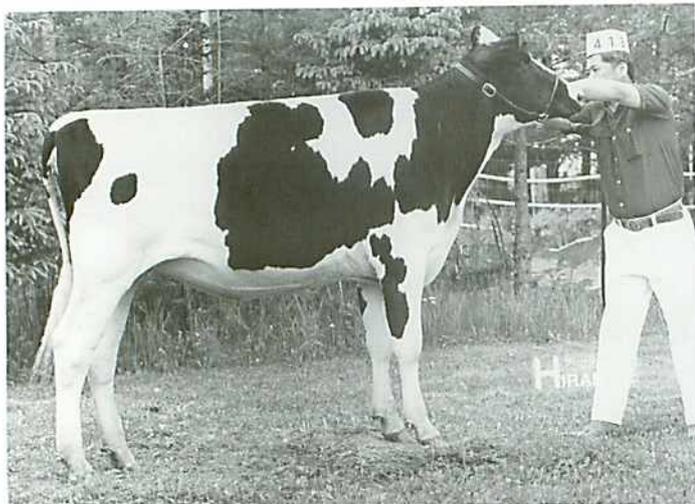
第五部（ポニー種）

名号・茶阿仁 出品者 伊藤正幸

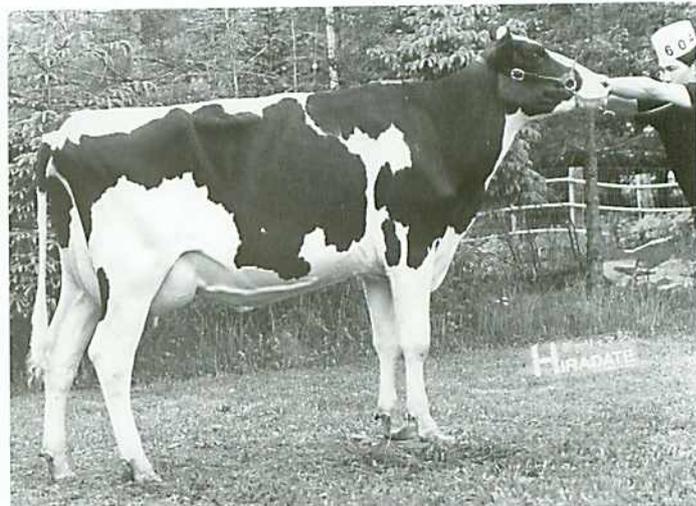


審査する普及センターの白取英憲

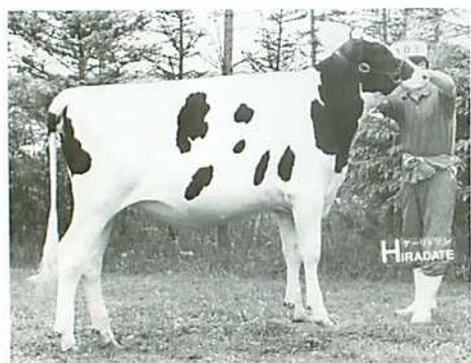
# 第30回 中標津町農協ホルスタイン共進会 チャンピオン牛及び1等1席入賞牛



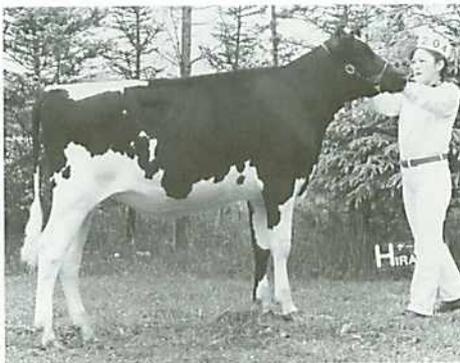
ジュニアチャンピオン 第4部 佐々木尚洋  
アースイースト イーグル ショーマー



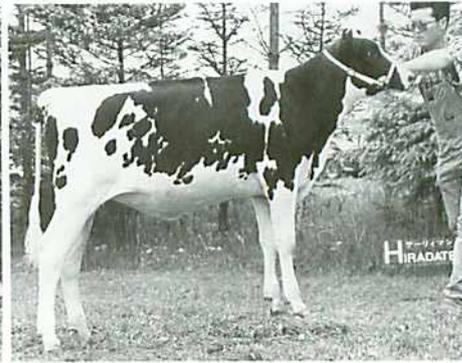
シニアチャンピオン 第6部 佐々木昭雄  
アースイースト アスター ネット ゴールド



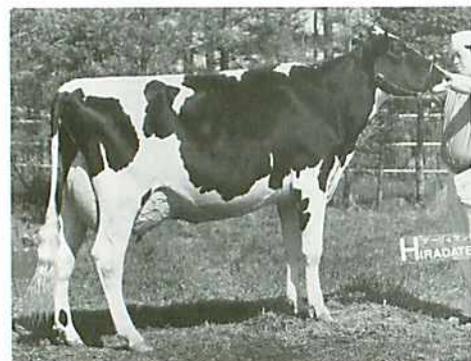
第3部 佐々木昭雄  
アースイースト ジュリー プリンセス



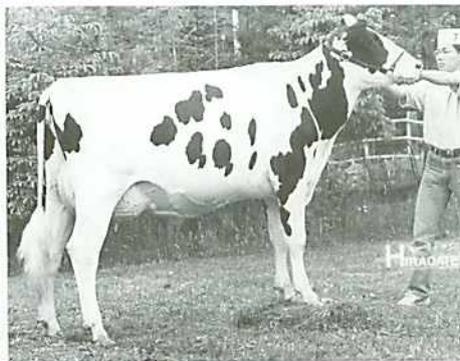
第2部 久保 剛  
エクセルシア エミー



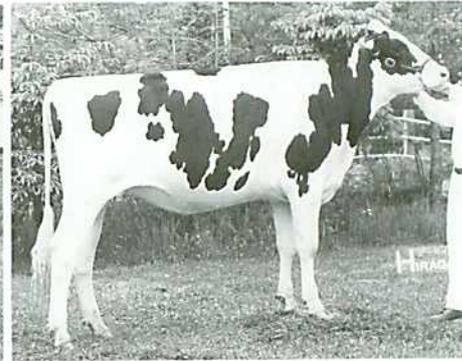
第1部 富沢 貢  
ティーエム リートン トニー



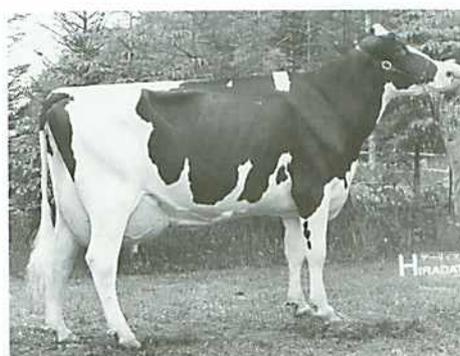
第8部 川村 尊之  
BUC リバービレッジ ジェット アライアンス



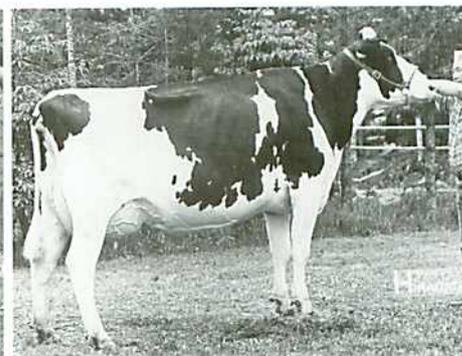
第7部 桜井 幸一  
SRC チェリーヒル チャールズ ドリーム キャンディ



第5部 久保 剛  
JRC エクセルシア シャネル



第10部 弾正原 正  
サニードール スター プレリー



第9部 遠藤 昭男  
ウォールナツ サルビー マーク エルムス

# 富農技術

## 芝生の造成

北根室地区農業改良普及センター

今月から八月は、芝生の造成にも最適な時期です。

### ①レイアウトを考える

現在の住宅や施設を考え、配置を決めましょう。

花壇や垣根、樹木などは、あまり多

いと芝生の刈込みの邪魔になります。

### ②草種を選定

美観や冬枯れの関係から、ケンタッキーブルーグラスが最適です。

牧草用の種子でも十分ですが、芝

生専用種も若干価格が高めになりま

すが、仕上がりが美しいです。

芝生用の混播種子セットも、主体

はケンタッキーブルーグラスですの

で、これを使うのも良いでしょう。

播種量の目安は、1㎡当たり十

十五gです。

### ③床土の準備・整地

芝生は、特に土地条件が後々まで影響します。

あらかじめ土地診断を行ない、土

壌改良資材を基準量投入しましょう。

雑草は駆除しておき、石礫を除去

します。

整地は「芝生造成の九割を決定す

### 床土の成形



中央を高くする



傾斜をつける

る」と言われるほどですので、慎重に行ないましょう。

まず、表面に凹凸が出来ないように

にします。刈込むと色むらが出ます

し、水が溜まるようだと病気の原因

にもなります。

水はけを良くするには、中央部を

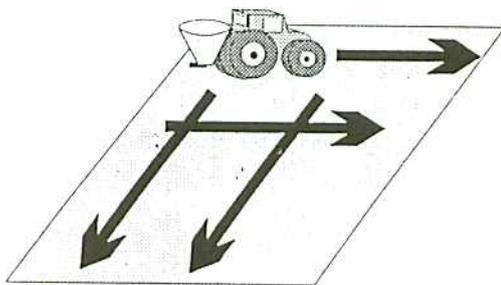
高くしたり、排水溝などの方に向か

って傾斜をつけると良いでしょう。

鎮圧が不十分だと後で凹凸が出来

ますので、均平にしましょう。

### ④播種



極力、均一に播けるように、縦横

と二回程度播種しましょう。少し種

を残しておく、播きムラや不足し

がちな部分（四隅など）の追播用に

使えます。

その後、土をあまり動かさないよ

うに、軽くレーキ（チェーンでも良

い）を掛け覆土し（〇・五〜一程

度）、鎮圧します。

### ⑤刈込み

草丈が約十センチになったら、一回目の刈込みです。芝生の生育を重視し、六〜七センチ程度に高刈りします。

二回目から徐々に刈り高を下げ、

最終的には二・五〜三センチ程度に仕上げます。

刈込みの間隔は、草丈で六〜七センチが目安です。根部の伸長が促進され、

芝生の密度が高まり、また、雑草に

よっては、刈込みだけで絶える効果

もあります。

伸びすぎると、茎が目立つ芝とな

り、美しくない上に芝の回復力が落ち

ちます。

モアールの能力は、五百㎡を超える

とエンジン付き、十疇を超えると乗

用タイプが推奨されます。

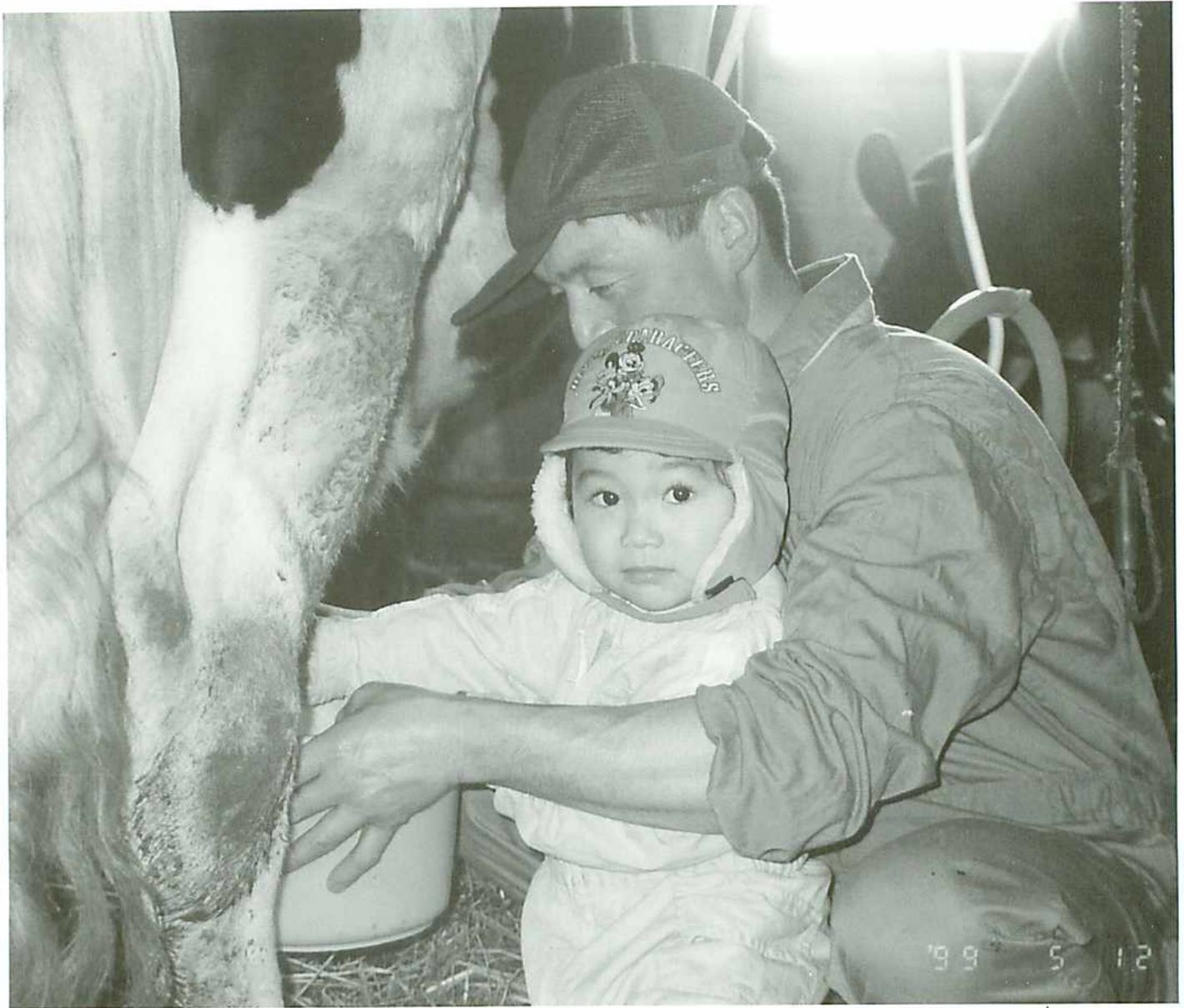
この際、サッチ（刈り取った草）

を集草できる機種ですと、サッチが

黄色くならないので綺麗ですし、芝

生の生育を阻害しません。





ボクのオーバーオール姿がっこいいでしょ

# 無限のカナタに〜っ!

高嶺地区 横田千秋・真理子さんご夫妻 次男 大蔵くん(三歳)

今日ご紹介するのは、高嶺地区・横田千秋さん宅の三人兄弟の末っ子、大蔵くん。

大蔵くんは、クリクリヘアーにぼっちりおめめの、とってもキュートな男の子。お気に入りの「トイ・ストーリー」のビデオを見て待っててくれたよ。トイ・ストーリーの中でも、大蔵くんが夢中なのは、「正義の味方/バズ」なんだって。両手を広げたまま、台の上から飛び降りて、「無限のカナタに〜」ってバズのものまねを披露してくれたんだ。とっても上手ですごくかっこよかったよ。大蔵くんは、おうたも大好き。「だんご三兄弟」も歌えるんだって。家族のみんなにも「おうた歌って」と、おねだりしちゃう事もあるくらい好きみたい。そんな大蔵くんはお外遊びも得意なんだ。お家の周りにはブランコや芝生のお庭があるから、いつも元気に走り回っているみたい。

夕方になって、お父さん達が牛舎にお仕事に行った時は、お兄ちゃんたちとお留守番してる時もあるけど、ときどきは、オーバーオールに着がえて牛舎にも行くんだって。今日は、お父さんに、乳しほりのお手伝いをさせてもらったんだね。大蔵くんは、ちよつびりだけど怖がらないで、できたんだよ。大きくなったらいっぱいお手伝いしてね。家族みんなから、いっぱい愛情を受けて、すくすく大きくなあれ。

わが家の  
人気者

# 今年の牧草収量は？

一番草の収量調査



農業白色標準課税の算定基礎となる一番草の収量調査が、六月二十八日、根室税務署・町税務課・普及センター・北農中央会・農協税対委員会が立ち会いのもと行なわれました。一番草収穫期となり、牧草の量や質、そして天気が気になる時期に入りました。

今年の十三圃場の一番草の平均収量は、十アール当り千八百八十鈴(昨年六月二十三日調査で千八百三十三鈴)で、昨年比百二・六割となりました。この収量調査は、二番草も行ない、根室管内の平均値により、飼料畑標準の算出基礎となります。

## グリーンピア天気予報の活用

牧草収穫期にあたり、グリーンピア天気情報を平成十一年六月二十一日から農協FAX情報箱に入力しています。

情報は、一日二回発表されます。

☆午前六時発表↓翌日二十四時までの天気・気温・風・雨量を三時間単位で予想

☆午後六時発表↓翌日二十四時までの天気・気温・風・雨量を三時間単位で予想

二日～七日先までの天気・気温・風・雨量を日単位で予想

また、天気図も提供されます。天気情報は、あくまでも予想であり百分の確率で当たるとは限りませんが、

大切な粗飼料を雨にあてる事なく収穫作業を円滑に行なうためにも天気情報を活用下さい。

なお、予測ポイントは中標津と俣落の二カ所です。

★予測期間

平成十一年六月二十一日～九月二十日

★天気情報の取り出し

FAX情報箱30#中標津

31#実況予想天気図

32#台風情報

33#俣落

※この期間以外は、ホクレン天気情報が情報箱30#に入力されていますのでご活用下さい。

## 3カ月予報

七月から九月までの概要

三カ月平均気温は、平年並の可能性がもつとも大きく、その確率は五〇割です。

可能性の大きな天候見通し

七月

天気は周期的に変わりますが、前半を中心にオホーツク海高気圧の影響を受ける時期があるでしょう。後半は太平洋高気圧に覆われて暑い日もあり、気温の変動が大きい見込み

です。

八月

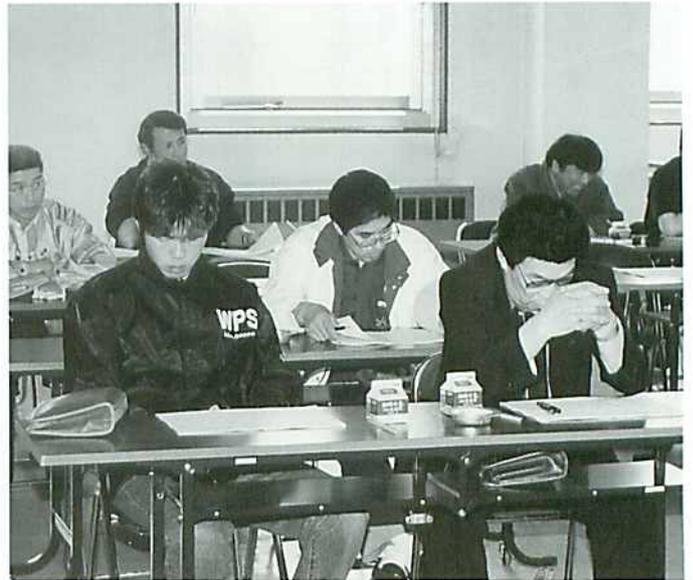
前半は太平洋高気圧に覆われて暑い日がありますが、後半を中心に前線や上空の寒気の影響で天気のぐずつく時期がある見込みで、気温の変動が大きいでしょう。

九月

天気は数日周期で変わりますが、平年に比べて、移動性高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。三カ月間の降水量は平年並でしょう。

## 計画日数を上回る 実績となりました。

第10回 酪農ヘルパー利用組合通常総会



第十回中標津町農協酪農ヘルパー利用組合通常総会が五月十四日、農協大会議室で開催され、平成十年度事業報告並びに収支決算報告、平成十一年度事業計画案など提出議案全て原案通り承認されました。  
平成十年度事業報告では、(有)ファム・エイ通常対応千三百日の契約日数に対し千三百二十七日の実績、緊急特別対応百五十日の計画に対し百六九・五日の実績、青年ヘルパー三百日の計画に対し三百四十八日の実績となりました。

また、平成十年度より傷病を目的とした互助会を設立し、傷病による  
利用日数三一・五日にに対し百七五・五日に助成をしました。

〈新役員〉

組合長	上村 重光(俣落)
副組合長	佐藤 康彦(第二俣落)
理事	藤井美智夫(第二俣落)
理事	福村 稔(当幌)
理事	久保 剛(中標津)
理事	乾 雅晴(俣橋)
理事	萱岡 秀貴(武佐)
理事	桜井 寿夫(開陽)
理事	遠藤 照一(俣落)
代表監事	滝ヶ平義明(第二俣落)
監事	白築 政博(中標津)
監事	千葉 清正(開陽)

## パークゴルフや釣りで楽しい一日を過ごしました。

酪農実習生と受入れ農家との交流会

酪農実習生受入協議会主催による実習生と受入れ農家との交流会が六月十八日、牧舎で開催されました。

この交流会は仕事をはなれ、実習生同志や受入れ農家との交流・親睦を深めてもらおうと毎年行なわれています。

当日は、実習生二十人、受入れ農家五人が参加し、午前中はパークゴルフや釣りを楽しみ、昼食は焼肉や牧舎製品を囲んで話して花が咲き、楽しい一日となりました。



# 今年も大勢の登山者でにぎわう。

武佐岳山開き 青年部武佐支部 志賀 章



六月十三日、毎年開催されている武佐岳登山が行なわれました。当日は、天候に恵まれ多くの家族連れでにぎわいました。青年部武佐支部では、ジュース・ビール・ジンギスカン・ヤキソバなどを販売し、無事山を登りおえた人達に冷たい飲み物でのどをうるおしてもらい、疲れた体を焼き肉で回復してもらいました。最後に、前日、当日協力してくれた部員の皆さんご苦勞様でした。

# わきあいあいのパークゴルフ。

青年部俵橋支部 森島 靖雄



ナイスショット

六月四日に森林公園のパークゴルフ場で、パークゴルフを行ないました。当日は暑くもなく寒くもなく、パークゴルフするにはほどよい天気、ほとんどの支部員が参加して

くれました。パークゴルフ場に行くと、平日なのにたくさんの人（老人）がいるのでびっくりしました。コースを回ってみると、ほとんどのの方が初めてとあって、珍プレーが続出していました。だんだんコツをつかみパーティー、パーがでるようになりました。昼はパーベキューコーナーで焼肉をして、パークゴルフの表彰式も行ない、全員に豪華賞品を渡しました。みんなとても楽しんでいたので、また機会があればやりたいです。



## 津軽三味線で盛り上がった懇談会

農水省事務担当者との意見交換会  
青年部部長 岡部 達也

農林水産省事務担当者との意見交換会が六月十七日、トーヨーグランドホテルで開催されました。

当青年部からは、部長・副部長の三人が出席し、農林水産省からは三人が来管し上春別・西春別・弟子屈で酪農実習した後、意見交換を行いました。

牛乳乳製品課、家畜生産課、衛生課からの参加で乳価の市場原理導入問題、家畜糞尿問題など現場を見てもらっての意見交換でしたので、充分理解してもらえたと思います。

また、懇談会では津軽三味線を持参した担当者の演奏があり、大変盛り上がりしました。

# バルククーラー導入の 意向調査と電気料金の節減。

組合員が現在使用しているバルククーラーは、大半が老朽化により故障が多く発生し、また、出荷乳量の増加に伴いバルククーラー容量が不足し、適正な冷却がされない状態が散見され、乳質にも影響がでています。このため近日にバルククーラーの導入意向調査を実施し、対応を検討することになりました。また、単

にバルククーラーを入れ替えするだけでなく、既にJA中標津管内で十八戸がパワーセーブキュービクルを導入し、電力料のランニングコストの低減に成功している事例もあることから、バルクとランニングコストなどの総合的な取り組みが必要と思われるので、シオン電気のプロ単システムを照会致しますので興味のある方、今後、導入予定の方は酪農課へ相談して下さい。

バルククーラーを交換するときに、電力平準化システムを導入し、平準化使用することで、結果的に電気料の大幅な節減となります。酪農家の場合は、搾乳時に殆ど全ての機器が動きます。一日二回の単時間のために全ての機器を動かすだけの容量契約が必要となって、結果的に電気料金が割高となっているのが実状です。

そこでバルククーラーの冷却は、

夜間に割安な電気で氷を作っておき、搾乳時にその氷で冷やすことで、搾乳時にクーラーは働かないので電気通電が不要となるのです。つまり働く時間をずらしたわけです。このずらせることのメリットとして、(一)電気料金が安くなる(二)蓄氷式のバルク

クーラーでは搾乳の時、投入は四℃でタンクに入るのので、追加搾乳時でもタンク内の温度上昇が皆無となり、極めて高品質乳となります。

夜間電力だけを導入すれば良いわけでもなく、インターロックで回路を全て切っても弊害がある場合もあります。更に他にも無駄になっていくかどうか、変更などで、いくらかメリットがあるかなどのシミュレーションで確かめてからの導入をお奨めいたします。

表一のように単価の平均節減は三九割にもなっています。

表1 JA中標津管内のパワーセーブキュービクル導入による節減効果

年度	牧場名	契約電力	工事前単価 (円/Kwh)	工事後単価 (円/Kwh)	節減率 (%)
H 7	A牧場	16K w	29.8	14.8	30%
H 7	B牧場	16K w	31.4	14.5	54%
H 7	C牧場	27K w	24.9	14.5	42%
H 7	D牧場	16K w	33.8	15.8	53%
H 7	E牧場	16K w	32.1	14.6	54%
H 7	F牧場	16K w	25.7	15.1	41%
H 7	G牧場	16K w	27.1	14.4	47%
H 8	H牧場	27K w	25.4	18.1	29%
H 9	I牧場	26K w	29.1	14.7	49%
H 9	J牧場	28K w	20.7	16.8	18%
H 9	K牧場	23K w	25.0	18.1	28%
H 9	L牧場	25K w	25.6	18.8	27%
H 9	M牧場	30K w	21.2	17.1	19%
H 9	N牧場	23K w	24.0	17.6	26%
H 9	O牧場	24K w	25.3	19.0	25%
H 9	P牧場	32K w	23.2	14.9	36%
H 10	Q牧場	25K w	27.5	13.1	53%
H 10	R牧場		24.1		
平均			26.4	16.0	39%



中標津農業高校の受け入れ式

## 実習生が 元気に 受け入れ先へ

- 中標津農業高校
- 兵庫県立氷上高校

六月八日から十七日までの十日間、平成十一年度の委託実習の先陣を切って中標津農業高校の生徒二十人(男子十一人・女子九人)、六月二十九日から七月八日までの十日間、兵庫県立氷上高校の生徒二十九人(男子二十三人・女子六人)、両校生徒が実習を通して学校教育では得られない自立心の養成、農業経営や技術の養成、農家生活の習得などを目的として実習に入りました。



楽しみながら学び、活動した女性部です。

# 花いっぱい旅満喫。

女性部宿泊研修旅行

六月十六、十七日に恒例の女性部宿泊研修旅行が行なわれ、二十四人が参加しました。旭川で開催された「花フェスタ'09」を視察。花フェスタは旭川、札幌などで六年程前から開催され、初夏を彩るイベントとして親しまれています。旭川会場は市内の常盤公園にあり、所狭しと花が飾ら



こんな花の組み合わせもいいねー

れていました。中には、道内の農業高校の展示作品のフラワーパレットなどがあり、参加した部員たちは「うちにもこんな花壇作りたいね」などと話しながら、花の苗を買い求めていました。

翌日は、旭川市在住の作家、三浦綾子記念文学館を訪れました。文学館は三浦さんのデビュー作「氷点」の舞台となった外国樹種見林の中に、ひっそりと立っていました。参加者は館内を見学し、三浦文学に触れ、木洩れ日の差す林をゆっくりと散策しながら芸術気分を味わっていました。帰りは、富良野フラワールランドに立ち寄り、花景色を満喫し、農繁期前の一時を過ごしました。

## 今年もきれいに咲きそろう。

女性部フラワーパネル設置

今年も農協事務所前にJAマークを型どった、フラワーパネルを設置いたしました。今年にはピンクのペコニア一色で飾られ、とても綺麗に咲きそろっています。

また、事務所前のロータリーに二種類のマリーゴールドを植え、オンコの木の色を一層、引き立てています。

今回の花壇整備は、女性部役員数人が、休日に整備して下さいました。ご協力ありがとうございました。



みなさんありがとうございました



花よりもきれいに写してよー

共計でん粉  
5月末  
販売状況

平成十年産共計でん粉の販売状況は、五月末仮配分累計一袋当り八百二円（前年同月期千四百円）と前年より少ない配分となりました。

産地倉渡し、二千三百七十五円～三千二百二十五円（前年二千二百五十円～三千二百二十五円）東京倉渡し、二千五百七十五円～三千四百五十円（前年二千四百五十円～三千四百五十円）輸入化工でん粉（東京倉渡し）千六百二十五円～千八百七十五円。

なお、馬鈴しよでん粉は特に目立った動きはなく、コーンスターチは低価格で安定傾向となっています。





## こだわりの お豆腐屋さんを 訪れて。

フレッシュミス日帰り研修旅行



芝ざくらの甘い香りがたちこめていました

六月三日、女性部フレッシュミス部会日帰り研修が行なわれ、八人が参加しました。

今回は、網走市嘉多山、道々905号線沿いにある、(有)グリーンヒル905を訪れました。こちらの会社はJAオホーツク網走管内の組合員二十五人が集まり、自家生産した農畜産物で豆腐加工、アイスクリーム工房、野菜直売所を運営しています。代表の仙石社長に施設内を案内して頂き、施設立ち上げに至るまでの苦労話や、運営にかける情熱とこだわりを熱く語って下さいました。参加した部員達も直売所で豆腐や野菜の花の苗などをたくさん買い求めました。

午後からは東藻琴芝桜公園で昼食をとり、満開の芝ざくらを見ることができ、有意義に過ごしました。

## 部 支 陽 開 対 酪

### 春国岱の生態調査？ ツアーを決行。



酪対開陽支部は六月五日、根室半島春国岱で、春の魚介類生態調査ツアーを決行しました。

六月の根室は濃霧になることが多いので、現地の天候が心配されましたが、JA中標津のバスに三十人余りが乗り込み、子供連れの参加者は家用車でそれぞれ元気よく出発。

春の陽差しの中、一時間ほど車にゆられて調査現場の春国岱に到着した頃には、春の陽気に酔ったのか、お酒に酔ったのかイイ気分には……

心配していたガスもなく、早速魚介類の生態を調査。大量の大きな「あさり」と小魚ではありましたが「カレイ」の生存も確認しました。

お昼は「お味の方は？」ととれたての「あさり」を調理、おいしいあさりのみそ汁でカンパイし、焼き肉に舌つづみを打ち、ケガ、事故もなく満足ゆく生態調査ツアーになりました。



## 第三回理事会の経過

開催日時 平成十一年六月八日  
開催場所 中標津町農協中会議室

### 〈決議事項〉

- 一、平成十年度下期北海道酪農強化対策費の使途について
  - 二、農産販売課車輻りースについて
  - 三、生乳生菌数対策について
  - 四、乳質向上夏季対策事業について
  - 五、各種資金の借入申込みについて
- 〈報告事項〉
- 一、平成十年度根室ミートセンターの屠畜取扱実績と収支について
  - 二、家畜伝染病互助会加入状況について
  - 三、各種生乳奨励金について
  - 四、でん粉工場再編整備の経過について

## 第四回理事会の経過

開催日時 平成十一年六月十一日  
開催場所 中標津町農協中会議室

### 〈決議事項〉

- 一、代表理事組合長の選任について
- 二、副組合長の選任について
- 三、部門専門委員会要領の改定について
- 四、部門委員会の委員長及び委員の選任について
- 五、関係機関及び関係組織への委員・役員を選任について
- 六、平成十一年度各理事の報酬の配分について
- 七、役員退任慰労金支給規程の一部改正について
- 八、退任理事に対する退任慰労金の支給について
- 九、代表理事組合長の事務引継の立会人の指名と日程について
- 十、信用事業方法書の一部改正について

## 6月の組合日誌

- |     |                           |
|-----|---------------------------|
| 1日  | 第1回企画会議                   |
| 2日  | 地区別懇談会(第二俣落・西竹、武佐、中標津、当幌) |
| 7日  | 地区別懇談会(俣橋、開陽、俣落)          |
|     | 会計検査                      |
| 8日  | 第3回理事会                    |
|     | 第1回役員協議会                  |
| 10日 | 第52回通常総会                  |
| 11日 | 第4回理事会                    |
| 15日 | 農協総合共進会                   |
| 16日 | 第4回青年部役員会                 |
| 17日 | 第2回酪農ヘルパー利用組合役員会          |
| 21日 | 第1回管理購買委員会                |
| 22日 | 第1回生産委員会                  |
|     | 第2回伯爵まつり実行委員会             |
| 24日 | 第1回営農委員会                  |
|     | 第3回青年部調査、広報委員会            |
| 25日 | 第5回理事会                    |
|     | 第2回熟年会役員会                 |

## 農業はひとつ という感慨を 得ました。

酪農実習を経験して



談話相談部経営農當  
河西 陽平

五月二十四日から五月二十九日まで、男性新入職員三人がそれぞれ組合員宅で泊まり込みの実習をさせていただきました。いただきましたので報告いたします。

私は、地区のリーダー的存在であり、これまで何度も内地の実習生を受け入れている松田吉正さん宅でお世話になりました。私は、農協職員になって先輩達といろいろと組合員宅を回ってはいましたが、一日の作業の流れや乳牛のサイクルなどの感覚が実感できないでいたのです。この実習はとても良い経験になると思い、また、大学時代には長野県と栃木県で二回の農家実習経験から、これらの農家と比較する良いチャンスだと思いました。

搾乳は八頭Wのパラー室で朝夕二回行なわれ、朝は六時頃から始ま

り約二時間で終了し、夕方は五時半頃から始まり八時前には終了しました。成牛舎はフリーストールで経産牛を待機室に追い込むだけなので作業がしやすく、経産牛百頭規模の搾乳にはとても労働効率の良い施設だと感じました。搾乳作業の合間には、倉庫屋根のペンキ塗りや育成舎の掃除、牧柵修理作業を行いました。

一言に酪農とは言っても、内地での農家と変わりなく多種多様な作業をそつなくこなしている姿に、農業はひとつであるという感慨を得ました。

また、農業経営では隠れている非常に重要な要素として、奥さんのマネージメントや作業能力の高さがあるのではないかと思います。松田さん宅ではフリーストール牛舎・ミルクングパラー搾乳室の計画で奥さんの意見が随所に採り入れられていたので、気持ちのいい作業場になっていました。もちろん、奥さんの意見を採用入れた経営主の寛容力や、家庭での雰囲気もとても重要であることに気づかされました。

道東の広大な平野で牛達がモグモグ食べ、農家があくもく働き、消費者がごくごく飲む。この重要な一連の繋がりを経済効率という名の下に、安易な輸入で断ち切ってはいけないことを改めて思い直した一週間でありました(できればもう少し時間がほしかった)。

最後に、今回の受入先となった松田吉正夫妻に大変お世話になり、ありがとうございました。

## 懐しき古き一枚の写真



牧草集草機（レイキ）

当時としては大変便利なものでした。

昭和44年～45年頃

写真提供 房川 喜延氏